



畜産総合センターようゐん通信

平成29年6月

☆アイリスW3の子供が生まれています！

昨年度10月に農業総合試験場から移管したアイリスW3の生産が進んでいます。当場での繁殖成績及び乳頭数は既にアイリスW2を上回っており、生産頭数の増加が期待できます。

その他2品種の生産についても堅調です。特にランドレース種「アイリスL3」は繁殖成績及び発育共に安定して良好です。



本県ではWLを生産する方が多いことからL♀の譲渡希望が少ないため、多くの個体の中からお好みの豚を選びやすくなっています。W3の譲渡まで待てないという方、この機会にL3の♀を試してみてもはいかがでしょうか。

併せて、暑熱のシーズンに入りつつあり、過肥を防ぐなどの種豚の体型管理に一層注意が必要な季節となってきました。当場の種豚育成豚房は制限給餌ができないため、より良い体型で種豚を導入したい方は早期月齢での引取りをお勧めします。

◎雄の精液検査及び譲渡順の変更について

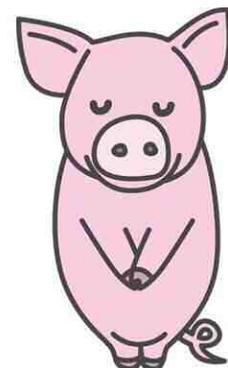
前回のようん通信でもご案内したとおり、6月からの雄の譲渡については精液検査していないものも譲渡していきます。

譲渡についても予約順ではなく選畜・引取り順となりますので御了承下さい。確実に入手したい方は早期選畜及び引取りをお願い致します。

早期引取りにより「豚房を空けること」が次の種豚生産につながります

ので、県内養豚農家の皆様の要望に応えるため、今後ともご協力の程よろしくお願い致します。

なお、当場では擬牝台を用いた乗駕欲検査は実施可能ですが、実物の雌を当てた検査は実施できませんので御容赦ください。



(連絡先)

◇畜産総合センター : 0564-21-0201